

オクリンクを活用した写真の撮影と提示

小・義（前期課程）2年 道徳「うつくしいもの、うつくしいところ」

1人で1台使用

本時の目標

美しいものに触れて感動し、すがすがしい心を大切にしようとする心情を育てる。




タブレット端末を活用するねらい

一人一人が撮った写真を共有し、美しいものに多く触れて自分の考えを深める。

育成を目指す情報活用能力

- ・身近なところから様々な情報を収集する方法（知識・技能）
- ・共通と相違、順序などの情報と情報との関係（知識・技能）

〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	1 本時の学習課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">どんなものがうつくしいのかな。</div>	 <p>タブレット端末のカメラ機能を使って写真を撮る。</p>
展開①	2 校庭で自分が美しいと思うものを見付ける。 ◎ タブレット端末を使って、自分が美しいと思うものの写真を撮る。	 <p>画面共有機能を使って全員分の写真を提示する。</p>
展開②	3 自分が見付けた美しいものを紹介し、美しいものについて考える。 ◎ 画面共有機能を使って、全員分の写真を一覧で提示する。 ◎ 大型提示装置を使って、自分が撮った美しいものを全体で発表する。	 <p>大型提示装置に全画面表示の写真を提示する。</p>
まとめ	4 本時の学習を振り返る。	

○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

友達を感じた美しいものを視覚的に捉えることができ、自分の考えとの類似点や相違点に気付くことができた。

○ 活用する上でのポイント

画面共有機能を使って全員分の写真を提示する時間を確保することで、多様な美しさに触れられるようにする。